

# 問 子育て環境の充実の考えは

## 町長 一時預かり無料券拡充も検討

### 一時預かりの支援

問 「メロンキッズ」や「子育てサポート美羽」などの子育て支援団体を認知度の向上や託児無料券の拡充などの活動を支援し、子どもを預けやすい環境を充実させる考えは。

町長 両団体とも託児を依頼する家庭が固定化傾向にあること、託児を担う会員の人材確保、

体制整備などの課題がある。現状を踏まえ、

保護者のニーズを把握

しながら、一時預かり

事業について町の広報

紙やホームページを始め、

子育てアプリやSNS

などを活用して広く

周知し、認知度の向上

を図る。さらに託児

無料券の拡充も含め育

児負担軽減のために子

育て世帯に寄り添った

支援の充実や体制整備

に取り組んでいく。



妊婦や未就園児の子育て支援を担う子育て支援センター「ひだまり」

### 両親教室の内容充実

問 厚生労働省の「21世紀成年縦断調査」では男性の家事・育児時間が長いほど第2子以降の出生割合が高い傾向にあるという調査結果が出ている。

父親の家事・育児参加促進のため、両親教室の出席率向上や託児体験の機会を作るなど内容の充実を図る考えは。

町長 今後は両親教室だけでなく離乳食教室や遊びの教室など父親が参加しやすい内容や開催方法などを検討していく。

また、子育て支援センターで小さい子どもの集まる時に教室を行うなど小さい子どもと触れ合う機会を作る検討もする。

### 託児無料券

現在、町では新生児（乳児）訪問時に生後3か月から1歳6か月まで平日の日中に利用できる託児無料券を6時間配布している。

20代最初で最後の一般質問でした

わたなべ ともひろ 渡邊 智大 議員

## 問 行政事務での生成AIの活用指針策定は

## 町長 個人情報などの入力を禁じる

### 生成AIの活用

問 職員向けに行政事務での生成AIの活用指針策定の考えは。

町長 生成AIは個人情報や機密情報を入力してしまうと第三者への回答で利用されてしまうことや作成した文章などが知的財産権や著作権を侵害してしまうなどさまざまなリスクがある。

町としては職員に対し生成AIに個人情報や機密情報などの入力を固く禁じ、作業補助としての活用は職員の判断に任せている。

今後は試験運用を行っている自治体での動向を見守りながら、必要に応じて活用指針などの策定も検討する。



渡邊議員の一般質問を視聴できます